



そろそろ

シニア期のフードに切り替えませんか？



成犬・成猫からシニア期いわゆる「中高齢期」になってもフードを変えずにそのまま与えていませんか？

健康で長生きするためにも毎日の食事はとても重要なものです。
ライフステージに合わせた適切な食事を与えましょう！



犬は小・中型犬で7~8歳、大型犬は6~7歳から高齢期になると言われています。

犬の老齢サインとは・・・

- 毛が白っぽくなってきた
- お散歩に行くとすぐ疲れて息があがる
- 寝ている時間が増えた
- 目が白く濁ってきた
- 歩き方がぎこちない
- おしっこが多く、水もたくさん飲む

シニア期のわんちゃんにオススメのフードは・・・

心臓や腎臓のケアのために、ナトリウムやリンの量を調整。
複数の抗活性酸素物質や健康な筋肉量を維持するために、
分岐酸アミノ酸(BCAA)を配合し尿石症の予防にも効果のある食事です。



ロイヤルカナンVET'Sプランエイジングケア



猫は7~8歳から中高齢期になるといわれて言われています。ねこちゃんのシニア用のフードは老齢のサインがみられるかどうかで2種類に分けられます。

猫の老齢サインとは・・・

- あまり遊ばなくなった
- 毛が白っぽくなってきた
- 高い所に登らなくなった
- 痩せてきた
- おしっこが多く水もたくさん飲む
- 便が硬くなった

シニア期のねこちゃんにオススメのフード

老齢のサインが
まだみられない



ロイヤルカナン・VET'S・エイジングステージⅠ

老齢のサインが
みえ始めたら



ロイヤルカナン・VET'S・エイジングステージⅡ

腎臓の健康を維持する為にリンの含有量を調整。
関節の健康を維持するために、グルコサミン、コンドロイチン配合。
複数の抗活性酸素物質や健康な筋肉量を維持するために、
分岐鎖アミノ酸(BCAA)配合尿石症の予防にも効果のある食事です。

ペットプランスタンプカード開始しました!

期間限定で

ペットプラン商品を5個購入して頂くと、
6個目は無料になります。

(同一種類・同一サイズに限る)

期間内は何度でもサービスが受けられます。

前ページで紹介したシニアの食事エイジングケアも対象です!

是非ご利用ください!



有効期限: 2019.1.1~2019.12.31

もしフードを食べてくれなくなったら・・・?

高齢になり食欲が落ちてきた。
なかなかフードを食べてもらえない・・・

そんな時に役立つ与え方のヒントをいくつかお教えします!
ぜひ試してみてください!!



①レンジで温める

電子レンジで30秒ほど温めて下さい! 香りが出て食欲を刺激します。

②お湯を加えてふやかして与える

40℃前後のお湯を加え、ふやかすことで食感を変えてみましょう!
与える時は動物がやけどしないように冷ましてから与えてください!

③香り付けをする

ささみをゆで、少しだけトッピングしてあげたり、湯で汁をフードにかけてあげることで
ささみの匂いが移り食欲を増進させます。

④食事の前に散歩させる

遊んであげたり、運動をすることで食欲を刺激します。

⑤回数を増やす

高齢になると1回の食事で必要量を食べることができなくなってきます。
食事を与える回数を増やし、少しずつ与えるようにしましょう。

それでも食べない時は・・・

・ピオナチュレ
・クリティカルリキッド ・高栄養リキッド
などの栄養剤も取り扱っているため、
獣医師または病院スタッフまでお気軽にお尋ね下さい。



治療が必要なわんちゃんねこちゃんには療法食もございますので、獣医師にご相談下さい。